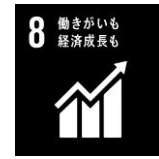


こおりやま広域圏農産物等輸出創出事業

11/9「ベトナム市場 LIVE オンライン視察会」開催！ ～ ベトナムと郡山をオンラインで繋がります ～



令和2年11月6日

郡山市農林部

園芸畜産振興課

担当：森田 祐司

ターゲット 8.1 TEL：924-3761

SDGs ターゲット 8.1 「各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を持続させる。」

本市では、郡山産梨が輸出先としているベトナムを対象として、こおりやま広域圏内の農産物や地域産品の輸出拡大・創出を図る「こおりやま広域圏農産物等輸出創出事業」に取り組んでいます。

本事業の一環として、新型コロナウイルス感染症の影響で現地に渡航することが難しい現状において、ベトナム市場の様子や郡山産梨の販売状況等を把握するため、「ベトナム市場 LIVE オンライン視察会」を開催し、ベトナムの店舗や市場、郡山産梨の販売状況等を映像で確認する『動画による模擬現地視察』及び現地とオンラインで繋ぎ、LIVE による『質疑応答』を行います。

- 日時 令和2年11月9日(月) 15:30～16:30 (ベトナム時間 13:30～14:30)
- 場所 郡山市役所 本庁舎2階 特別会議室
- 参加者 JA 福島さくら代表理事組合長・梨生産部会長、本事業参加事業者(9事業者出席予定)、ジェトロ福島所長、郡山市長 等
- 実施内容 (1) 市長等挨拶
※冒頭の市長挨拶時、現地とオンラインで繋ぎ、市長が対話します。
(2) 第一部：動画による模擬現地視察(録画)
数日前に撮影したベトナムの飲食店、小売店や市場、イオンモールでの郡山産梨販売の様子などを放映します。
(3) 第二部：質疑応答(LIVE)
ベトナムの首都ハノイの和食レストラン「日本料理 蓮 (REN)」とオンラインで繋ぎ、現地の実情等についての質疑応答を行います。

【現地対応者】

- | | | |
|---------------|---------|--------------------|
| ①日本料理 蓮 (REN) | オーナーシェフ | 植村 公司 氏 |
| | | (元在ベトナム日本大使館公邸料理人) |
| ②ミサキフード | 代表 | 堀田 剛志 氏 |
| ③ // | アシスタント | グエン 氏 |

※ミサキフード(日本食材の輸入卸業)は本事業の現地事務局を担っている。

※(2)及び(3)の内容については裏面をご覧ください。

- 共催 日本貿易振興機構(ジェトロ福島) 福島貿易情報センター
- 備考 取材時には新型コロナウイルス感染症対策としてマスク着用をお願いします。

ベトナム市場LIVEオンライン視察会コンテンツ

分類	No	コンテンツ	撮影場所イメージ	紹介内容
【第一部】 動画による 模擬現地 視察 (録画) 30分程度	1	高級酒屋 Ngoc Thanh		<ul style="list-style-type: none"> ・日本のお酒のイメージや売れ行き ・有名ブランドの売れ筋商品のご紹介、トップ商品の価格と売れる理由 ・どんな顧客が、どのような時に、どの用途で購入しているか ・コロナ禍での影響と、オンライン販売について
	2	大手フルーツチェーン		<ul style="list-style-type: none"> ・輸入果物の種類と価格/市場を席捲する驚異の韓国産を試食して体感する ・現地産フルーツの多様性と、その価格の安さについて ・韓国産フルーツのイメージ、購入者の特性とは ・コロナ禍での影響と、オンライン対策について
	3	現地の人気フォー屋 Pho Thin		<ul style="list-style-type: none"> ・現地の庶民が食べる食事の一般価格、内容を知る ・各種メニューの紹介や、ビールやコカ・コーラなどの詳細価格 ・東京ほか、世界に進出している経緯など
	4	最大の現地市場 ドンサン市場		<ul style="list-style-type: none"> ・フルーツ売り場にて、高級路店との種類や価格差を確認
	5	日本食材スーパー Vin Phuc		<ul style="list-style-type: none"> ・売れ筋商品の紹介 種類と売れる理由など ・多くの日本商品の紹介、加工食品・服・装飾品など
	6	イオンモール タンフーセラドン店		<ul style="list-style-type: none"> ・梨のプロモーション風景 ・マネキンの効果が絶大であることなど ※写真を交えた説明あり
【第二部】 質疑応答 (LIVE) 20分程度	7	和食レストラン 日本料理 蓮 (REN)		<ul style="list-style-type: none"> ・顧客構成 (日本人比率やベトナム人比率、その変化など) ・日本産食材の有無とその売り方や評判 ・コロナの影響、ロックダウン中の当局の指導、店舗としての対策 ・興味ある日本食材とその理由